

平成20年度

道路関係補正予算配分概要

目次

．平成20年度道路関係補正予算配分方針	1
．平成20年度補正予算配分総括表	2
．事業別概要	3
．都道府県別等配分額	4
．配分箇所のご具体事例	6

平成20年10月
国土交通省道路局
国土交通省都市・地域整備局

．平成 20 年度道路関係補正予算配分方針

平成 20 年度道路関係補正予算については、平成 20 年度の発生に係る台風、豪雨及び岩手・宮城内陸地震等による被害の早期復旧のための災害復旧費に加え、平成 20 年 8 月に「安心実現のための緊急総合対策」がとりまとめられたことを受け、緊急性や政策効果の高い施策に一般公共事業費予算が計上されたところである。

一般公共事業予算の配分に当たっては、

再度災害・類似災害防止、道路構造物の保全対策及び交通の安全確保対策のため緊急に実施すべき以下の事業に重点的かつ効率的な配分を行うこととする。

被災地域等に対応した安全・安心な道路ネットワークの推進

緊急総点検を受けた道路構造物の保全対策の推進

交通安全の緊急対策と踏切の緊急安全対策の推進

. 平成20年度補正予算配分総括表

[総事業費] (単位：百万円)

区 分	緊急総合対策		
	本省配分	一括配分	計
道路整備	95,648	42,340	137,988
直轄	82,363	18,568	100,931
補助	13,285	23,772	37,057
道路環境	53,393	16,510	69,903
直轄	3,310	11,131	14,441
補助	50,083	5,379	55,462
合 計	149,041	58,850	207,891
直轄	85,673	29,699	115,372
補助	63,368	29,151	92,519

(注) 総事業費ベースである。

・事業別概要

被災地域等に対応した安全・安心な道路ネットワークの推進

145,872 百万円

本年6月に発生した岩手・宮城内陸地震や、各地で多発する集中豪雨等においては、道路の斜面崩落や道路決壊等の災害が発生し、これにより道路の寸断による地域の孤立の問題が発生するなど、国民生活へ多大な影響が生じた。

このような状況を踏まえ、大規模地震時や多発する集中豪雨等に対する安全・安心な道路ネットワークの確保に向け、道路の法面对策や橋梁の耐震対策、危険箇所を回避するバイパスの整備等を推進する。

緊急総点検を受けた道路構造物の保全対策の推進

16,473 百万円

高度経済成長期に集中して建設された多くの橋梁等、高齢化した道路ストックが急増する中、今年5月にとりまとめた点検結果では、約4割の橋梁に重篤な損傷が発生している。また、平成19年6月、8月には、国道23号木曾川大橋、国道7号本荘大橋で、相次いで鋼トラス橋の主要部材が破断する事故が発生、今年6月には、国道9号で水中部の鋼パイルベント杭の断面欠損が発生し、それぞれ緊急点検、応急措置等を実施している。こうした状況の下、今年5月には、有識者会議において「道路橋の予防保全に向けた提言」がとりまとめられ、早期発見・早期対策の予防保全システムを着実に実施し、安全で安心な道路サービスを提供することが求められている。

このような背景を踏まえ、ライフサイクルコストの縮減の観点から、橋梁、トンネルなどの道路構造物について、点検に基づく、補修・補強、更新等の保全対策を推進する。

交通安全の緊急対策と踏切の緊急安全対策の推進

45,546 百万円

今年の2月には栃木県、8月には鹿児島県で、通学路で子供が死傷する事故が発生するなど、通学路における交通事故が後を絶たない状態である。このような状況を鑑み、通学路における児童等の安全確保を推進するため、現在、今秋の指定を目指して「交通安全施設等整備事業の推進に関する法律」に基づいた通学路指定区間の見直しを行っているところである。また、踏切においても、8月に大阪市内の開かずの踏切で死亡事故が発生するなど、全国各地で甚大な被害を及ぼす事故が続発している。さらに6月には交通政策審議会陸上交通分科会において、「踏切部の立体交差化、歩道が狭隘な踏切の拡幅等による踏切解消や改良にスピード感を持った取組み」の重要性について提言がなされている。

このような背景を踏まえ、通学路指定区間における歩道等の整備や、幹線道路・生活道路における交通事故対策を実施するとともに、緊急に対策が必要な踏切等に対して、連続立体交差事業などの対策を実施することで、交通安全対策、踏切対策を推進する。

都道府県別等配分額

緊急総合対策

[直轄事業]

(単位：百万円)

区 分	道路整備			道路環境			合 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
北海道開発局	8,260	7,900	16,160		3,533	3,533	8,260	11,433	19,693
東北地方整備局	6,400	809	7,209		752	752	6,400	1,561	7,961
関東地方整備局	15,775	960	16,735	1,290	771	2,061	17,065	1,731	18,796
北陸地方整備局	4,255	476	4,731	610	667	1,277	4,865	1,143	6,008
中部地方整備局	12,048	2,488	14,536	1,110	1,556	2,666	13,158	4,044	17,202
近畿地方整備局	16,545	1,790	18,335		1,140	1,140	16,545	2,930	19,475
中国地方整備局	4,675	1,346	6,021	40	131	171	4,715	1,477	6,192
四国地方整備局	1,975	799	2,774		563	563	1,975	1,362	3,337
九州地方整備局	11,990	1,480	13,470	260	758	1,018	12,250	2,238	14,488
沖縄総合事務局	440	520	960		1,260	1,260	440	1,780	2,220
合 計	82,363	18,568	100,931	3,310	11,131	14,441	85,673	29,699	115,372

緊急総合対策

[補助事業]

(単位：百万円)

区 分	道路整備			道路環境			合 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
北海道		2,320	2,320					2,320	2,320
青森	200		200				200		200
岩手		10	10					10	10
宮城	200	630	830	356	92	448	556	722	1,278
秋田	178	130	308		100	100	178	230	408
山形	726	238	964		108	108	726	346	1,072
福島	184	56	240		60	60	184	116	300
茨城		110	110					110	110
栃木	410	400	810	178	104	282	588	504	1,092
群馬	890	830	1,720	800		800	1,690	830	2,520
埼玉	540		540	1,164	168	1,332	1,704	168	1,872
千葉	390	118	508	440	40	480	830	158	988
東京		9,676	9,676	28,218		28,218	28,218	9,676	37,894
神奈川		468	468	2,870		2,870	2,870	468	3,338
新潟	374	540	914	794	222	1,016	1,168	762	1,930
山梨		80	80	30		30	30	80	110
長野	450	204	654	60		60	510	204	714
富山		494	494	300	95	395	300	589	889
石川									
岐阜	430	252	682	154	20	174	584	272	856
静岡	1,000		1,000	960		960	1,960		1,960
愛知	1,080	920	2,000	1,240	1,092	2,332	2,320	2,012	4,332
三重	100	30	130	738	26	764	838	56	894
福井	60		60	20	13	33	80	13	93
滋賀	490	30	520	270	67	337	760	97	857
京都	330	448	778	1,200	70	1,270	1,530	518	2,048
大阪		498	498	500	10	510	500	508	1,008
兵庫	328	106	434	5,730	258	5,988	6,058	364	6,422
奈良		166	166	310		310	310	166	476
和歌山	595	290	885	150	366	516	745	656	1,401
鳥取	260	364	624	70	134	204	330	498	828
島根	220	1,052	1,272		620	620	220	1,672	1,892
岡山		160	160	200		200	200	160	360
広島		100	100		38	38		138	138
山口									
徳島	230	290	520		120	120	230	410	640
香川									
愛媛	180	20	200		220	220	180	240	420
高知	1,010	410	1,420		500	500	1,010	910	1,920
福岡	870	1,032	1,902	2,344	326	2,670	3,214	1,358	4,572
佐賀	80	260	340	60		60	140	260	400
長崎	1,020	760	1,780				1,020	760	1,780
熊本	190		190	410		410	600		600
大分					200	200		200	200
宮崎	140		140	112	10	122	252	10	262
鹿児島				140	300	440	140	300	440
沖縄	130	280	410	265		265	395	280	675
合 計	13,285	23,772	37,057	50,083	5,379	55,462	63,368	29,151	92,519

. 配分箇所の具体事例

緊急総合対策

都道府県名	箇所名	配分額	事業概要
島根県 (雲南市)	一般国道54号 かけやちく 掛合地区防災対策	(百万円) 100	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容: 防災対策 ・事業延長: L = 1.0km ・全体事業費: 約1億円 ・供用目標: 平成20年度 ・補正予算(追加額)投入効果 <p>島根県雲南市掛合地区は、防災点検における要対策箇所を抱え、異常気象時における事前通行規制区間に指定されている。今年度の日常点検時にのり面部の異常が確認されており、近年多発している局地的豪雨等により、のり面崩壊等の災害が予想されるため、補正予算の充当により、平成20年度中に防災対策を行い、安全性・信頼性の向上を図る。</p>
群馬県 (沼田市)	主要地方道 ぬまたおおまません 沼田大間々線	100	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容: 橋梁補修事業 ・事業延長: L = 0.1km ・全体事業費: 約1億円 ・供用目標: 平成20年度 ・補正予算(追加額)投入効果 <p>白沢橋等は、今年度の橋梁点検結果において、老朽化が著しく、床版の抜け落ちが発生する危険性が高いことが確認されたため、補正予算の充当により、次年度に予定していた橋梁保全対策を前倒しして着手し、平成20年度中に保全対策を行い、安全性・信頼性の向上を図る。</p>
愛知県 (半田市)	主要地方道 はんだとこなめせん 半田常滑線	520	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容: 踏切対策 ・事業延長: L = 1.4km(4車線) ・全体事業費: 約65億円 ・供用目標: 平成22年度 ・補正予算(追加額)投入効果 <p>補正予算の充当により、次年度に予定していたJR武豊線の跨線橋上部工事を前倒しすることで、早期に踏切事故の危険性を解消するとともに、安全な交通の確保を図る。</p>